

ながえの里だより

【基本理念】 私たちは、すべての人に等しく 仁愛の精神を持って接し、心の通う医療の実践に努めます。

【基本方針】 責任：生命の尊厳を第一の課題として重んじ責任をもって行動する

安全：すべての行為に対して細心の注意を払い安全の確保に努める

協調：チーム医療に徹し互いに協調しその実をあげることに努める

奉仕：すべての患者さまを等しく仁愛の精神を持って接し医療を通じて社会に奉仕する

療養型病院と地域とのつながり

病院長 村尾文規



川北小学校1・2年生による病院訪問

職業柄、若い妊婦さんと出会い、お産にも立ち会ってきた。生まれれば、赤ちゃんとは、年は離れていても姉妹で通用するほど若い妊婦さんである。このヤンママに何度となく予測を裏切られた（良いほうにである）。妊娠中、頼りなくみえたはずの若い妊婦さんは分娩という数時間の格闘を体験した後、すっかり母親の顔にドラマチックに変わっていた人を何度となく見てきた。この変貌は、一体、何に起因しているのであるか？ 授乳をしているヤンママの顔は、自信に満ちている。数時間前までみてきた子供のようなあの女性？とまじまじと見てきたことさえある。出産直後の女性にとって心の底から噴出するような喜悦は、母親になったという喜びと小さい命を守ることができるのは自分をおいてほかにはいないという責任感に由来するにちがいないと思ってきた。この親子のつながり、絆が生きがいを生む。しかし、最近、この最強の絆の存在を疑うような事件が頻発している。しかし、この結びつき、絆の重要性は、依然として多くの人々に認識されていると信じている。われわれは、赤ちゃんからさえも生き方を学んでいる。つまり、人は、生を得たと同時に絆が発生することになる。一人では、決して生きてはいけない存在である以上、全くの他人であっても、そこには絆が存在する。同僚相互の絆、地域の人たちとの絆も存在する。生きるとは、その絆を感じ、つながりを強くしていく過程で、より多くの喜びを実感することによって、生きがいを発見していくことではないだろうか。「すべての人に等しく仁愛の精神をもって接する」は生きがいを見つける上でも、もっとも基本的で大切なことであろう。

一方、人は生きがいを奪い去られたら、虚無感から生きる気力を失っていくに違いない。そうであるとすれば、よる年波は、人から確実に生きがい感を奪い去り人を負の方向に歩ませる。当院を利用していただいている方々の笑顔が市井で会う笑顔と根本的に異なる。その答は、入院しておられる、ある人から聞いた「なんとなく淋しい、理由もなく淋しい」という表現に如実に表されている。僅かな喜びを感じてもらう術は何か？慰める適切な言葉は見あたらない。あるとすれば、澁剝とした笑顔を見せること、安らぎの空間をつくることしかないであろう。

療養型病院に課せられているあるいは求められていることは、「その方にふさわしい生き方」を模索し、その方向に向かわせるという遠大な計画の実現にある。私たちと患者様、ご家族あるいは地域の方々との絆の存在は、疑う余地はない。この絆、むすびつきを感じることこそ、目標達成の一里塚となるに違いないと思っている。



七夕まつり

理学療法科 田村友美

7月6日、恒例の七夕まつりを行いました。今年の出し物は、アクティビティ委員による手作りの紙芝居です。皆さん、子供の頃にタイムスリップしたかのように真剣に見入っておられました。「懐かしいな～」と目に涙を浮かべて喜ばれる方もいらっしゃいました。途中、飛び入りで患者様にも台詞を読んで頂き大盛り上りました。最初、練習不足で少し不安な職員で



職員による手作り紙芝居

したが、患者様に、たくさんの拍手を頂きその不安も製作の苦労も吹き飛びました。レクリエーション室には今年も大きな笹の葉があり、たくさんの短冊が飾されました。ちなみに私の今年の願いは、「皆さんいつも笑顔でいられますように」です。今日さっそくその願いが届いたようです。

患者様、職員全員の笑顔がこれからも続きますように・・・・



手作り紙芝居を披露する職員

庄原中学校職場体験学習を終えて

体温測定をする生徒さん



今年も、6月18日～22日の5日間、庄原中学校職場体験学習で庄原同仁病院に、2名の生徒さんがこられました。なれない環境の中、2名の生徒さんは、5日間一生懸命学習されました。礼儀正しい前向きな2名の生徒さんでした。今後も、将来の夢に向かって、頑張って学習してください。

五日間の職場体験学習で仕事に関するさまざまな事を教えていただき、貴重な経験をする事が出来ました。心に残った事は、看護師の仕事を体験した事です。看護師の仕事は、思っていたよりも多くて大変な仕事でした。看護師さんが患者さんと接する時、とても優しく笑顔で接していたのを見て、私も将来、看護師になった時に患者さんに笑顔で優しく接するように頑張りたいとおもいました。

庄原中学校2年 和泉 鈴菜



左から和泉さん、三宅さん

私は、五日間、庄原同仁病院で色々な事を学びました。特に心に残っている事は、患者さんとレクリエーションをした事です。皆さん、とても元気で、いつも患者さんから話しかけてくださいました。患者さんのお世話では、最初、何をしたらいいのかわからなかつたけど、丁寧に教えていただき、ありがとうございました。この五日間の体験で、看護師になりたいという私の夢は、以前より強くなりました。今後、この体験を生かし看護師になるため頑張ろうと思います。

庄原中学校2年 三宅 杏奈

夏バテ知らずになろう

栄養士 松原まゆみ

【こんな人が夏バテになりやすい】

- 水分の取り過ぎ

清涼飲料水や冷たい水を飲みすぎると胃液が薄まって消化・吸収が悪くなり体調を崩す原因となります。

- 朝食を抜く

午前中、エンジンがかかりにくくなります。又、栄養のバランスも崩れます。

- 甘い物が大好き

甘い物の取り過ぎ・飲み過ぎ、ビタミンB1も不足の原因になり、体をだるくします。また、満腹感が出るため食欲を落とします。

- 冷麺・冷ソーメンをよく食べる

麺ばかりでは栄養不足。ビタミンB1も不足し、疲労も増します。麺の時には、千切り野菜や卵、茹でた肉などを添えて具沢山にしましょう。



【夏バテにならない食事のポイント】

☆ ビタミンB1で疲れをとろう

ビタミンB1が不足すると体がだるく疲れやすくなります。

☆ 良質のたんぱく質をとろう

体力をつけ夏バテにならないように抵抗力をつけましょう。



☆ 酢・香辛料を使う

食欲を増進させ、消化・吸収を助けます。



香辛料 菜味

食中毒を予防しましょう！！

栄養士 中原幸恵

食中毒は主に食中毒の原因菌やウイルスが付いた食品を食べたり、飲んだりする事が原因で起こります。特に、高温多湿になる夏場（7月～9月）に多発する傾向があるので、食中毒予防の3原則を守り注意しましょう。

細菌をつけない・・・細菌は目に見えません！

- 手、調理器具はしっかりと洗う
- 肉や魚などは、袋や容器に小分けして保管する
- 包丁やまな板は肉用・魚用・野菜用に分けて使用する



食中毒予防の3原則

● 細菌を

- 1.つけない
- 2.ふやさない
- 3.やっつける

細菌をふやさない・・・細菌が増えても、味・色・香は変わりません！

- 冷蔵が必要な食品はすぐに冷蔵庫へ入れる
- 冷蔵庫・冷凍庫の詰めすぎには注意する
- 作った料理は早めに食べる

細菌をやっつける・・・細菌は加熱・消毒に弱い！

- 食品内部まで十分に加熱する
- 調理器具は消毒して使う



川北小学校 1・2年生



6月7日、川北小学校の1年生6名、2年生6名のかわいらしい生徒さんが、地域交流の学習の為、庄原同仁病院に来院されました。レクリエーション室でたくさんの患者さんを前にして生徒さん達は、わらべ歌などの合唱、「きらきら星」を鈴、鍵盤ハーモニカで合奏、患者さんと一緒に手遊び歌を披露してくださいました。レクリエーション室へ行かれなかった患者さんの為に、各病室を、ランドセルを背負った通学時のスタイルで訪室して、折り鶴を患者さんへプレゼントしてもらいました。おかげで、患者さん、職員はとても楽しい時間を過ごす事が出来ました。



春の遠足 ケワーカ 梅田笑子

5月21日から24日まで4班に分れて上野公園へ春の遠足を計画しました。4日間とも天候に恵まれ、希望された患者様は、外のおいしい空気を吸いながら、上野池にかかる弁天橋を渡り、池の周りを散策されました。途中、池の周りにある野菜畠を見ながら、野菜作りや野菜の料理方法など色々と話が弾みとても楽しそうで、その時の患者様の笑顔が印象的でした。



恒例の弁天橋で記念写真

新職員紹介



6月28日入職
看護師 山本尋美

私は、患者様一人一人の出会いを大切にし、笑顔を忘れず、皆様に安心していただける看護が提供できるよう努力していきます。宜しくお願い致します。



7月23日入職
ケワーカ 片岡知江

患者様から一日も早く信頼される、行き届いたお世話が出来るように頑張ります。

生け花同好会ができました



職員の作品

小原流生け花の竹島信子先生に来ていただき、生け花を通じて職員間の親睦を深めると共に、心に癒しと潤いを持つ事を目的として、生け花同好会を設立しました。

庄原実業高校実習生の紹介



岡原師長と石川さん

5月9日～7月4日の毎週水曜日に

将来介護福祉士になる夢を持っている石川友菜さん(3年生)が実習にこられました。サービス接遇検定2級を持っているだけあって礼儀正しいさわやかな生徒さんでした。

私が庄原同仁病院の厨房でお世話になる事になって、もう12年目になります。この12年間で、病院は大きく綺麗になり、厨房の中も広くなりました。人間にとて「食事をおいしく食べる」ということは、生きていくうえで大変大切で不变な事だと思います。その大切な事の一部を担っているという自覚を持って、これからも頑張ろうと思います。

栄養課 中井章栄



行事のご案内

8月22日水曜日18時30分より、花火大会を開催します。皆様のお越しを職員一同お待ちしております。